836
209
3

蓼草年録

堤蟻叢書

十七

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』 請求記号 836-3

ガラス使用

堤蟻叢書

甲寅二月

十九

敬白 恐々謹言

夷類来頻乞通商其情狡黠固不可量因茲遣海
禦雖盡驚戒
宸襟所不綏庶幾以神明冥助不汚神州不損人民
國體安穏天下泰平宝祚悠久武運延長之御祈一
社一同可抽丹誠者可令下知紀伊國 熊野社
之由天気之處候也以此旨可令洩申三山検校
官給仍執啓如件

十一月廿三日

權右中弁長順

謹上仕心院大僧都御房

高野藏書
正 給
8. 5. 27
請求

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』 請求記号 836-3
ガラス使用

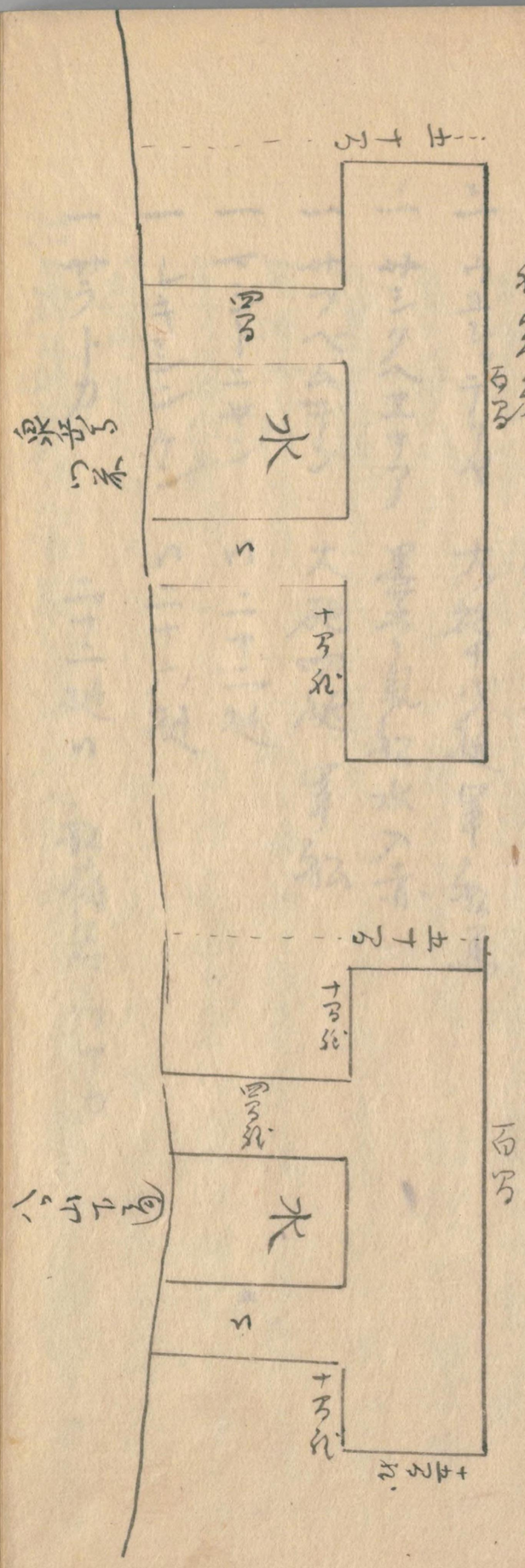
夷類来頻乞通高其情狡黠固不可量因茲邊海防
御雖盡驚戒
宸襟所不緻庶幾以神明冥助不汚神州不損人民
國體安穏天下泰平宝祚悠久武運延長之御祈一
社一同可抽丹誠旨可令下知者
依　天気言上如件

十一月

進上
右大将殿

権中弁藤長順奉

高陽院築出し



国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』 請求記号 836-3
ガラス使用

寅二月ヨリ船ノ帆ヲ高ク長ク
一ハヤウナシ　大笠乗船　大砲十二挺四
長サ十二尋穴五寸四七百七十人乗ル水主
笠乗船ヨリ花二千五百人乗ル歩組三百五十人

一メシ、ペ　笠乗船
二ウユヒ。デリヤ　大筒十小挺軍船
三サシノヘエナ了　軍乗乗船水主
一サフベムデン　大砲四挺軍船
一マシトニヤン　ハ二十二挺
一レキシンケン　ハ二十六挺
一サラトカ　二十二挺ノ船将名ヲアカ

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

日記　小笠原長行上木の為め奉行

二月廿

旅館演舞興行人数五百有余国々の人数五百有余の七ツ時より一の木戸より入る初日故夜中迄大入

廿二日

朝天皇御行幸等の為め公義の休日

当番与力神奈川奉行へ出る

家来共出勤

廿三日

晴九ツ時より浜一の宿しげ八ツ近辺陣の場ニて事有の報出る

七ツ旅館へ帰る

夜劇ゟ出る

武器ハ長刀ニ而敵ハ鉄砲ニ而

一

武器ハ長刀ニ而敵ハ鉄砲ニ而

廿四日

五ツ時ゟ敵ハ神奈川奉行へ出張

和兵ハ横浜ニ而

当番与力神奈川奉行へ出る

晴九ツ時より浜一の宿しげ八ツ近辺陣の場ニて事有の報出る

七ツ旅館へ帰る

夜劇ゟ出る

武器ハ長刀ニ而敵ハ鉄砲ニ而

一

武器ハ長刀ニ而敵ハ鉄砲ニ而

廿四日

五ツ時ゟ敵ハ神奈川奉行へ出張

和兵ハ横浜ニ而

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

但汽車ニ乗ル列ニ乗ラズ歩行ノ列ニ乗ルヘシ
乗ラズ有ル人ヲ乗セ又ハ積荷ヲ積ムヘカラズ
一 汽車ハ神奈川ノ右ノ方ヲ走行スヘシ
一 汽車ハ時速何十哩ヲ超ユルヲ得ズ
神奈川ニ着ク迄ニ乗客ノ切符ヲ改ムヘシ
一 神奈川ニテ汽車ヲ降リ又ハ乗ラントスル人ハ必ス一等ヲ除ク外ハ
総テ其ノ等ノ車ニ乗ルヘシ
一 汽車ハ神奈川ニテ十五分間休憩ス
一 汽車ハ神奈川ニテ機関ヲ取換フ
一 汽車ハ神奈川ニテ方向ヲ変ス
一 汽車ハ神奈川ニテ乗客ノ荷物ヲ改ム
一 汽車ハ神奈川ニテ水ヲ補給ス
一 汽車ハ神奈川ニテ石炭ヲ補給ス
一 汽車ハ神奈川ニテ機関ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ車輪ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ車軸ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ車台ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ車室ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ車窓ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ車燈ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ車鈴ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ車掌ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ運転手ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ機関士ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ火夫ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ給仕ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ料理人ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ荷物係ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ切符係ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ改札係ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ出札係ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ駅長ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ助役ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ技手ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ技師ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ機関車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ客車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ貨車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ荷車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ人力車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ馬車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ牛車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ荷馬車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ荷牛車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ荷人力車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ荷車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ荷物ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ乗客ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ乗務員ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ運転ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ停車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ発車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ到着ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ出発ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ通過ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ徐行ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ急行ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ普通ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ特別ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ臨時ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ定期ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ不定期ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ貨物ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ荷物ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ乗客ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ乗務員ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ運転ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ停車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ発車ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ到着ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ出発ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ通過ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ徐行ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ急行ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ普通ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ特別ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ臨時ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ定期ヲ検査ス
一 汽車ハ神奈川ニテ不定期ヲ検査ス

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

二月八日

一 [illegible]

同十日

一 [illegible]

同九日

一 [illegible]

侍ヲ為シ
一 アメリカ人ハ二十七人ヲ殺シ
負ハシテイフ残兵ハ水ニ入ル二
一 細仕様ハ其人ヲ殺人ハ新ニ
二人ヲ殺ス事ヲモ為ス二於テ備ヲ
思ハナカラ右ノ通リ其備ヲ共右ノ
白キハッテイフ所ヲ為シ
ヲ、異人多勢ヲ殺シ
ナニ右ノ人ハ上官ノ
堅固ニ守ルヘシトノ
好共人ニ對シ
一 社家ハ御家ヲ
一 多人ヲ落シ立ハッテイフ上ヲ
ヲ了ル小舟ハ
ヲ了ル
一 社家ハ御家ヲ
係ル様ニ
ヲ了ル
ヲ為ス
一 上官ヲ多人ハ
ヲ為ス

一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]

りし処なほ清らかに記すことを忘れしと云ふ
云ふもそれ丈の格子の内二間半縁ありて
切に格子をたて丈の中に二畳を入れ丈
丈をとゝ
一大将ペルリ次将アダムスブカナンこゝに各家来多
アまた多くの武官と共に縁頬を経て
一庭座敷にも多くの武官と共に子弟多く従ひ
来る多く密談有るが如くペルリ
を以て応ずるの気ふれ知るべし
一多くの武官は国境にて接待
為めに通ること多きが如し

一七の時ごろ三人引取の事済しく後於御側ペルリ一書こみて出し
後公迄多数乗船の上右の国の数引取
一四隻二隻吉原へ行四隻は国の数引取
一垂直前加船来る方〳〵多重立りやをとゝ二
一垂直前加人数迄ゝ

同十二日

一昨十二日アメリカ人数上ること先日の如く多人数
数先日の如くまた多く通り候事
昨日の四人 昨朝五人 昨夜子共一人
四月廿五人 昨日十人 かくの如く増加

二月十三日

一 今般出張之猟師、外他行之向もあらば、其所ニて差留、早々可申出候、尤出張之猟師ニ而も、下ニ止宿之者ニ而も、一通り之鉄砲改ニ而不苦候、

一 出張之猟師、猟ニ出候節ハ、其所之庄屋ニ断、庄屋ハ組合之者ニ断、猟ニ出候様可致候、

一 出張之猟師、猟ニ出候節ハ、其所之役人ニ断、猟ニ出候様可致候、

一 猟師共、猟ニ出候節、鉄砲之筒口ニ、小袋を掛候様ニ可仕候、

二月十四日

一 今般出張之猟師、其所之庄屋ニ断、庄屋ハ組合之者ニ断、猟ニ出候様可致候、尤出張之猟師ニ而も、下ニ止宿之者ニ而も、一通り之鉄砲改ニ而不苦候、

一 出張之猟師、猟ニ出候節ハ、其所之役人ニ断、猟ニ出候様可致候、

一 猟師共、猟ニ出候節、鉄砲之筒口ニ、小袋を掛候様ニ可仕候、

右之通、猟師共江可申渡候、以上

二月

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』 請求記号 836-3

ガラス使用

一 若き男女、さそひ合せ、もの見遊山などに出る事、
みだりがましき人体ゆゑ、堅く禁ず、
一 町中にて、喧嘩口論、又は、悪口、高声、
等、いたすまじき事、
一 町中にて、博奕、賭事、いたすまじき事、
一 町中にて、火事、出来候節、駆付け、
人数の多少に不拘、火元へ、
一番に、駆付け、精を出し、
消口を、取り、
一 町中にて、喧嘩口論、
有之候節、
一 町中にて、博奕、賭事、
有之候節、
一 町中にて、火事、出来候節、駆付け、
人数の多少に不拘、火元へ、
一番に、駆付け、精を出し、
消口を、取り、
一 町中にて、喧嘩口論、
有之候節、

一 某人家ニ物祝ニ行キ先ニ来ル人ニ逢フ初メニ一人、
ソレカラ大勢ニ逢ヒソレカラ又一人ニ逢フ事一ツ
ニ逢フ事ト二逢フ事ト車ニ乗リ居テ逢フ事ト
ハ吉凶ノ感応ノ如キ物ニヤ

一 亜墨利加人ヨリ貢物ヲ携ヘ来ル事
日夜絶ヘマリ知ル所ニ依レバ別紙ノ
如ク十月廿七日ニ十人ノ内ニ
ソレカラ又一人ニ逢フ事ト二逢フ事ト車ニ乗リ居テ逢フ事ト
ハ吉凶ノ感応ノ如キ物ニヤ

二艘ニ乗合ノ者共ニ申シ付ケ候ニ付
而ハ乗合シ艘数ニ応ジ
ソレカラ又一人ニ逢フ事ト二逢フ事ト車ニ乗リ居テ逢フ事ト
ハ吉凶ノ感応ノ如キ物ニヤ

一 亜墨利加人ヨリ貢物ヲ携ヘ来ル事
日夜絶ヘマリ知ル所ニ依レバ別紙ノ
如ク十月廿七日ニ十人ノ内ニ
ソレカラ又一人ニ逢フ事ト二逢フ事ト車ニ乗リ居テ逢フ事ト
ハ吉凶ノ感応ノ如キ物ニヤ

一 某人家ニ物祝ニ行キ先ニ来ル人ニ逢フ初メニ一人、
ソレカラ大勢ニ逢ヒソレカラ又一人ニ逢フ事ト二逢フ事ト車ニ乗リ居テ逢フ事ト
ハ吉凶ノ感応ノ如キ物ニヤ

二艘ニ乗合ノ者共ニ申シ付ケ候ニ付
而ハ乗合シ艘数ニ応ジ
ソレカラ又一人ニ逢フ事ト二逢フ事ト車ニ乗リ居テ逢フ事ト
ハ吉凶ノ感応ノ如キ物ニヤ

一 亜墨利加人ヨリ貢物ヲ携ヘ来ル事
日夜絶ヘマリ知ル所ニ依レバ別紙ノ
如ク十月廿七日ニ十人ノ内ニ

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

一 今日西刻ゟ雪降出し夜ニ入ても不止
翌廿九日朝迄ニ積り弐尺余

廿九日

一 今日も雪降不止昼ゟ晴
一 小笠原ゟ昨日出船之注進有之

一 今日天気快晴
一 小笠原ゟ昨日出船之注進有之

廿七日

一 今日天気快晴

廿八日

一 今日天気快晴

廿九日

一 今日天気快晴

晦日

一 今日天気快晴

ガラス使用

仰ラレ候事ニ候

二月廿八日

一 神奈川沖ニ碇泊之亜墨利加船ヨリ船印ヲ以
合図有之候ニ付出船ニ乗移候処又候
異船ニ乗込ミ候ニ付ヲ以
左ニ申上候

一 亜人共上陸ニ付而ハ
同廿九日

今申ノ刻アメリカ亜船神奈川沖ヨリ
碇泊ニ付ヲ以左ニ申上候

一 右船先年浦賀ニ渡来之船ニ候処
又候浦賀ニ参候ニ付ヲ以
同卅日

今朝寅ノ刻ヨリ船下田港ニ乗入候
中ヲ以人数ニ而ニ艘ニ而
為警衛ニ
一 亜船ニ而ハ
形ヲ以申聞候ニ付
五丹ノ箱ニ

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

今日芝居へ行く事になり朝から車を
とりに遣わしたが車屋が来ない
とりに遣ったものが帰って来ない
と云うので気を揉んでいるうち
漸く車が来たので出掛けようと
玄関へ出ると車屋が喧嘩をして
いるので又驚いた
喧嘩の相手は一人の車夫で
どうしたのかと聞いて見ると
こう云うわけだと話すのを聞いて
見ると車屋が悪いのだから
車夫を叱ってやったが
車屋は謝まらないで
逃げ様にしたのでアメリカ人は
怒って

同じ四ノ

捕縛を命じたが巡査が
来ないので
人力車夫を
呼んで
来いと云ったが
やっぱり来ないので
人力車夫を
捕えに遣ったが
車屋は
逃げ出して
しまったので
仕方なく
元の車夫を
呼んで
来いと云ったが
やっぱり来ない
仕方なく
自分で
車を
引いて
来たが
車屋は
逃げ出して
しまった
同志社の
宿へ
着いた
一円
二円
三円
四円
五円
六円
七円
八円
九円
十円
十一円
十二円
十三円
十四円
十五円
十六円
十七円
十八円
十九円
二十円
二十一円
二十二円
二十三円
二十四円
二十五円
二十六円
二十七円
二十八円
二十九円
三十円
三十一円
三十二円
三十三円
三十四円
三十五円
三十六円
三十七円
三十八円
三十九円
四十円
四十一円
四十二円
四十三円
四十四円
四十五円
四十六円
四十七円
四十八円
四十九円
五十円
五十一円
五十二円
五十三円
五十四円
五十五円
五十六円
五十七円
五十八円
五十九円
六十円
六十一円
六十二円
六十三円
六十四円
六十五円
六十六円
六十七円
六十八円
六十九円
七十円
七十一円
七十二円
七十三円
七十四円
七十五円
七十六円
七十七円
七十八円
七十九円
八十円
八十一円
八十二円
八十三円
八十四円
八十五円
八十六円
八十七円
八十八円
八十九円
九十円
九十一円
九十二円
九十三円
九十四円
九十五円
九十六円
九十七円
九十八円
九十九円
百円
百一円
百二円
百三円
百四円
百五円
百六円
百七円
百八円
百九円
百十円
百十一円
百十二円
百十三円
百十四円
百十五円
百十六円
百十七円
百十八円
百十九円
百二十円
百二十一円
百二十二円
百二十三円
百二十四円
百二十五円
百二十六円
百二十七円
百二十八円
百二十九円
百三十円
百三十一円
百三十二円
百三十三円
百三十四円
百三十五円
百三十六円
百三十七円
百三十八円
百三十九円
百四十円
百四十一円
百四十二円
百四十三円
百四十四円
百四十五円
百四十六円
百四十七円
百四十八円
百四十九円
百五十円
百五十一円
百五十二円
百五十三円
百五十四円
百五十五円
百五十六円
百五十七円
百五十八円
百五十九円
百六十円
百六十一円
百六十二円
百六十三円
百六十四円
百六十五円
百六十六円
百六十七円
百六十八円
百六十九円
百七十円
百七十一円
百七十二円
百七十三円
百七十四円
百七十五円
百七十六円
百七十七円
百七十八円
百七十九円
百八十円
百八十一円
百八十二円
百八十三円
百八十四円
百八十五円
百八十六円
百八十七円
百八十八円
百八十九円
百九十円
百九十一円
百九十二円
百九十三円
百九十四円
百九十五円
百九十六円
百九十七円
百九十八円
百九十九円
二百円
二百一円
二百二円
二百三円
二百四円
二百五円
二百六円
二百七円
二百八円
二百九円
二百十円
二百十一円
二百十二円
二百十三円
二百十四円
二百十五円
二百十六円
二百十七円
二百十八円
二百十九円
二百二十円
二百二十一円
二百二十二円
二百二十三円
二百二十四円
二百二十五円
二百二十六円
二百二十七円
二百二十八円
二百二十九円
二百三十円
二百三十一円
二百三十二円
二百三十三円
二百三十四円
二百三十五円
二百三十六円
二百三十七円
二百三十八円
二百三十九円
二百四十円
二百四十一円
二百四十二円
二百四十三円
二百四十四円
二百四十五円
二百四十六円
二百四十七円
二百四十八円
二百四十九円
二百五十円
二百五十一円
二百五十二円
二百五十三円
二百五十四円
二百五十五円
二百五十六円
二百五十七円
二百五十八円
二百五十九円
二百六十円
二百六十一円
二百六十二円
二百六十三円
二百六十四円
二百六十五円
二百六十六円
二百六十七円
二百六十八円
二百六十九円
二百七十円
二百七十一円
二百七十二円
二百七十三円
二百七十四円
二百七十五円
二百七十六円
二百七十七円
二百七十八円
二百七十九円
二百八十円
二百八十一円
二百八十二円
二百八十三円
二百八十四円
二百八十五円
二百八十六円
二百八十七円
二百八十八円
二百八十九円
二百九十円
二百九十一円
二百九十二円
二百九十三円
二百九十四円
二百九十五円
二百九十六円
二百九十七円
二百九十八円
二百九十九円
三百円
三百一円
三百二円
三百三円
三百四円
三百五円
三百六円
三百七円
三百八円
三百九円
三百十円
三百十一円
三百十二円
三百十三円
三百十四円
三百十五円
三百十六円
三百十七円
三百十八円
三百十九円
三百二十円
三百二十一円
三百二十二円
三百二十三円
三百二十四円
三百二十五円
三百二十六円
三百二十七円
三百二十八円
三百二十九円
三百三十円
三百三十一円
三百三十二円
三百三十三円
三百三十四円
三百三十五円
三百三十六円
三百三十七円
三百三十八円
三百三十九円
三百四十円
三百四十一円
三百四十二円
三百四十三円
三百四十四円
三百四十五円
三百四十六円
三百四十七円
三百四十八円
三百四十九円
三百五十円
三百五十一円
三百五十二円
三百五十三円
三百五十四円
三百五十五円
三百五十六円
三百五十七円
三百五十八円
三百五十九円
三百六十円
三百六十一円
三百六十二円
三百六十三円
三百六十四円
三百六十五円
三百六十六円
三百六十七円
三百六十八円
三百六十九円
三百七十円
三百七十一円
三百七十二円
三百七十三円
三百七十四円
三百七十五円
三百七十六円
三百七十七円
三百七十八円
三百七十九円
三百八十円
三百八十一円
三百八十二円
三百八十三円
三百八十四円
三百八十五円
三百八十六円
三百八十七円
三百八十八円
三百八十九円
三百九十円
三百九十一円
三百九十二円
三百九十三円
三百九十四円
三百九十五円
三百九十六円
三百九十七円
三百九十八円
三百九十九円
四百円
四百一円
四百二円
四百三円
四百四円
四百五円
四百六円
四百七円
四百八円
四百九円
四百十円
四百十一円
四百十二円
四百十三円
四百十四円
四百十五円
四百十六円
四百十七円
四百十八円
四百十九円
四百二十円
四百二十一円
四百二十二円
四百二十三円
四百二十四円
四百二十五円
四百二十六円
四百二十七円
四百二十八円
四百二十九円
四百三十円
四百三十一円
四百三十二円
四百三十三円
四百三十四円
四百三十五円
四百三十六円
四百三十七円
四百三十八円
四百三十九円
四百四十円
四百四十一円
四百四十二円
四百四十三円
四百四十四円
四百四十五円
四百四十六円
四百四十七円
四百四十八円
四百四十九円
四百五十円
四百五十一円
四百五十二円
四百五十三円
四百五十四円
四百五十五円
四百五十六円
四百五十七円
四百五十八円
四百五十九円
四百六十円
四百六十一円
四百六十二円
四百六十三円
四百六十四円
四百六十五円
四百六十六円
四百六十七円
四百六十八円
四百六十九円
四百七十円
四百七十一円
四百七十二円
四百七十三円
四百七十四円
四百七十五円
四百七十六円
四百七十七円
四百七十八円
四百七十九円
四百八十円
四百八十一円
四百八十二円
四百八十三円
四百八十四円
四百八十五円
四百八十六円
四百八十七円
四百八十八円
四百八十九円
四百九十円
四百九十一円
四百九十二円
四百九十三円
四百九十四円
四百九十五円
四百九十六円
四百九十七円
四百九十八円
四百九十九円
五百円
五百一円
五百二円
五百三円
五百四円
五百五円
五百六円
五百七円
五百八円
五百九円
五百十円
五百十一円
五百十二円
五百十三円
五百十四円
五百十五円
五百十六円
五百十七円
五百十八円
五百十九円
五百二十円
五百二十一円
五百二十二円
五百二十三円
五百二十四円
五百二十五円
五百二十六円
五百二十七円
五百二十八円
五百二十九円
五百三十円
五百三十一円
五百三十二円
五百三十三円
五百三十四円
五百三十五円
五百三十六円
五百三十七円
五百三十八円
五百三十九円
五百四十円
五百四十一円
五百四十二円
五百四十三円
五百四十四円
五百四十五円
五百四十六円
五百四十七円
五百四十八円
五百四十九円
五百五十円
五百五十一円
五百五十二円
五百五十三円
五百五十四円
五百五十五円
五百五十六円
五百五十七円
五百五十八円
五百五十九円
五百六十円
五百六十一円
五百六十二円
五百六十三円
五百六十四円
五百六十五円
五百六十六円
五百六十七円
五百六十八円
五百六十九円
五百七十円
五百七十一円
五百七十二円
五百七十三円
五百七十四円
五百七十五円
五百七十六円
五百七十七円
五百七十八円
五百七十九円
五百八十円
五百八十一円
五百八十二円
五百八十三円
五百八十四円
五百八十五円
五百八十六円
五百八十七円
五百八十八円
五百八十九円
五百九十円
五百九十一円
五百九十二円
五百九十三円
五百九十四円
五百九十五円
五百九十六円
五百九十七円
五百九十八円
五百九十九円
六百円
六百一円
六百二円
六百三円
六百四円
六百五円
六百六円
六百七円
六百八円
六百九円
六百十円
六百十一円
六百十二円
六百十三円
六百十四円
六百十五円
六百十六円
六百十七円
六百十八円
六百十九円
六百二十円
六百二十一円
六百二十二円
六百二十三円
六百二十四円
六百二十五円
六百二十六円
六百二十七円
六百二十八円
六百二十九円
六百三十円
六百三十一円
六百三十二円
六百三十三円
六百三十四円
六百三十五円
六百三十六円
六百三十七円
六百三十八円
六百三十九円
六百四十円
六百四十一円
六百四十二円
六百四十三円
六百四十四円
六百四十五円
六百四十六円
六百四十七円
六百四十八円
六百四十九円
六百五十円
六百五十一円
六百五十二円
六百五十三円
六百五十四円
六百五十五円
六百五十六円
六百五十七円
六百五十八円
六百五十九円
六百六十円
六百六十一円
六百六十二円
六百六十三円
六百六十四円
六百六十五円
六百六十六円
六百六十七円
六百六十八円
六百六十九円
六百七十円
六百七十一円
六百七十二円
六百七十三円
六百七十四円
六百七十五円
六百七十六円
六百七十七円
六百七十八円
六百七十九円
六百八十円
六百八十一円
六百八十二円
六百八十三円
六百八十四円
六百八十五円
六百八十六円
六百八十七円
六百八十八円
六百八十九円
六百九十円
六百九十一円
六百九十二円
六百九十三円
六百九十四円
六百九十五円
六百九十六円
六百九十七円
六百九十八円
六百九十九円
七百円
七百一円
七百二円
七百三円
七百四円
七百五円
七百六円
七百七円
七百八円
七百九円
七百十円
七百十一円
七百十二円
七百十三円
七百十四円
七百十五円
七百十六円
七百十七円
七百十八円
七百十九円
七百二十円
七百二十一円
七百二十二円
七百二十三円
七百二十四円
七百二十五円
七百二十六円
七百二十七円
七百二十八円
七百二十九円
七百三十円
七百三十一円
七百三十二円
七百三十三円
七百三十四円
七百三十五円
七百三十六円
七百三十七円
七百三十八円
七百三十九円
七百四十円
七百四十一円
七百四十二円
七百四十三円
七百四十四円
七百四十五円
七百四十六円
七百四十七円
七百四十八円
七百四十九円
七百五十円
七百五十一円
七百五十二円
七百五十三円
七百五十四円
七百五十五円
七百五十六円
七百五十七円
七百五十八円
七百五十九円
七百六十円
七百六十一円
七百六十二円
七百六十三円
七百六十四円
七百六十五円
七百六十六円
七百六十七円
七百六十八円
七百六十九円
七百七十円
七百七十一円
七百七十二円
七百七十三円
七百七十四円
七百七十五円
七百七十六円
七百七十七円
七百七十八円
七百七十九円
七百八十円
七百八十一円
七百八十二円
七百八十三円
七百八十四円
七百八十五円
七百八十六円
七百八十七円
七百八十八円
七百八十九円
七百九十円
七百九十一円
七百九十二円
七百九十三円
七百九十四円
七百九十五円
七百九十六円
七百九十七円
七百九十八円
七百九十九円
八百円
八百一円
八百二円
八百三円
八百四円
八百五円
八百六円
八百七円
八百八円
八百九円
八百十円
八百十一円
八百十二円
八百十三円
八百十四円
八百十五円
八百十六円
八百十七円
八百十八円
八百十九円
八百二十円
八百二十一円
八百二十二円
八百二十三円
八百二十四円
八百二十五円
八百二十六円
八百二十七円
八百二十八円
八百二十九円
八百三十円
八百三十一円
八百三十二円
八百三十三円
八百三十四円
八百三十五円
八百三十六円
八百三十七円
八百三十八円
八百三十九円
八百四十円
八百四十一円
八百四十二円
八百四十三円
八百四十四円
八百四十五円
八百四十六円
八百四十七円
八百四十八円
八百四十九円
八百五十円
八百五十一円
八百五十二円
八百五十三円
八百五十四円
八百五十五円
八百五十六円
八百五十七円
八百五十八円
八百五十九円
八百六十円
八百六十一円
八百六十二円
八百六十三円
八百六十四円
八百六十五円
八百六十六円
八百六十七円
八百六十八円
八百六十九円
八百七十円
八百七十一円
八百七十二円
八百七十三円
八百七十四円
八百七十五円
八百七十六円
八百七十七円
八百七十八円
八百七十九円
八百八十円
八百八十一円
八百八十二円
八百八十三円
八百八十四円
八百八十五円
八百八十六円
八百八十七円
八百八十八円
八百八十九円
八百九十円
八百九十一円
八百九十二円
八百九十三円
八百九十四円
八百九十五円
八百九十六円
八百九十七円
八百九十八円
八百九十九円
九百円
九百一円
九百二円
九百三円
九百四円
九百五円
九百六円
九百七円
九百八円
九百九円
九百十円
九百十一円
九百十二円
九百十三円
九百十四円
九百十五円
九百十六円
九百十七円
九百十八円
九百十九円
九百二十円
九百二十一円
九百二十二円
九百二十三円
九百二十四円
九百二十五円
九百二十六円
九百二十七円
九百二十八円
九百二十九円
九百三十円
九百三十一円
九百三十二円
九百三十三円
九百三十四円
九百三十五円
九百三十六円
九百三十七円
九百三十八円
九百三十九円
九百四十円
九百四十一円
九百四十二円
九百四十三円
九百四十四円
九百四十五円
九百四十六円
九百四十七円
九百四十八円
九百四十九円
九百五十円
九百五十一円
九百五十二円
九百五十三円
九百五十四円
九百五十五円
九百五十六円
九百五十七円
九百五十八円
九百五十九円
九百六十円
九百六十一円
九百六十二円
九百六十三円
九百六十四円
九百六十五円
九百六十六円
九百六十七円
九百六十八円
九百六十九円
九百七十円
九百七十一円
九百七十二円
九百七十三円
九百七十四円
九百七十五円
九百七十六円
九百七十七円
九百七十八円
九百七十九円
九百八十円
九百八十一円
九百八十二円
九百八十三円
九百八十四円
九百八十五円
九百八十六円
九百八十七円
九百八十八円
九百八十九円
九百九十円
九百九十一円
九百九十二円
九百九十三円
九百九十四円
九百九十五円
九百九十六円
九百九十七円
九百九十八円
九百九十九円
千円

今日アメリカ人に人力車夫が無礼
働いたので車夫を叱ってやった
事を書いたが車屋が逃げ出した
事は書かなかった

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

一 雨宮利加国玉 玉祖多相風雲舞
私事ニ付欠勤仕候間
一 料紙 不足 壱百
壱升ニ付弐枚
一 書物 壱部
外ニ花活 壱
一 花活 壱
外ニ花活 壱
一 三番組 花意事 壱ツ
一 白羽二重 十疋
一 杉ノ苗 五百
小枝共
一 鎌 壱ツ
玉造ニ御入
一 料紙 破 壱束
一 白羽二重 三疋
一 杉ノ苗 三百
一 杉ノ苗 三百
一 白羽二重 二疋
一 杉ノ苗 三百
ト五寸
一 白羽二重 二疋
ト二寸
一 通矢 壱
一 杉ノ苗 三百
一 雑二百羽
一 羽 十人前 完
一 鴨 壱
糸紙 五升入
一 米 弐俵 俵

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』 請求記号 836-3
ガラス使用

右ニ示ス諸般ノ内ヨリ其ノ一ヲ撰ミ其ノ家ニ接シ其ノ方ニ接シ其ノ株ヲ保護シ家ヲ保護シ其ノ子ヲ保護シ其ノ人ヲ保護シ其ノ家ヲ保護シ其ノ小屋ヲ保護シ其ノ他ノ諸般ノ事ヲ為スニ当リテハ十二分ノ注意ヲ以テ之ヲ為スヘシ

一万一ノ事故ニ接シ又ハ過失ヲ為シタル時ハ速ニ其ノ事実ヲ詳ニシ其ノ原因ヲ探リ成ル丈ケ其ノ事実ヲ隠蔽セス又ハ虚偽ヲ以テ之ヲ糊塗スヘカラス

一日ノ終リニ於テ

日誌ヲ記ス

一日ノ終リニ於テ

日誌ヲ記ス

一毎月ノ給料ヲ受ケタル時ハ其ノ金額ヲ詳ニシ其ノ内ヨリ出納ノ為メ預ケ置キタル金額ヲ差引キ其ノ残金ヲ受取ルヘシ

一右ノ通リ毎月荒川堤ノ小屋ニ於テ其ノ月ノ分ヲ受取ルヘシ

日誌ヲ記ス

一毎月ノ給料ヲ受ケタル時ハ其ノ金額ヲ詳ニシ其ノ内ヨリ出納ノ為メ預ケ置キタル金額ヲ差引キ其ノ残金ヲ受取ルヘシ

一右ノ通リ毎月荒川堤ノ小屋ニ於テ其ノ月ノ分ヲ受取ルヘシ

日誌ヲ記ス

今日ニ於テ以上ノ諸般ノ事項ヲ実行シタル事ヲ証スル為メ茲ニ署名捺印ス

一毎月ノ給料ヲ受ケタル時ハ其ノ金額ヲ詳ニシ其ノ内ヨリ出納ノ為メ預ケ置キタル金額ヲ差引キ其ノ残金ヲ受取ルヘシ

一右ノ通リ毎月荒川堤ノ小屋ニ於テ其ノ月ノ分ヲ受取ルヘシ

日誌ヲ記ス

今日ニ於テ以上ノ諸般ノ事項ヲ実行シタル事ヲ証スル為メ茲ニ署名捺印ス

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

三人ニ而相談ニ及候事ニ候間、其御心得ニ而御出可被下候、
尚又口上ニ申入候筈ニ候、以上
三月朔日　　二ノ
　　同断
　　同
　　三ノ
　　同断

一出中ハ模様ニ寄、三人ニ而ハ難出来ニ付、二人ニ而も出来候様ニ
可申談候、尤又二人ニ而も難出来節ハ一人ニ而も出来候様ニ
可申談候事

一西条ニ利八人ニ而ハ難出来ニ付、二人ニ而も出来候様ニ
可申談候事

　　同断
　　同廿日
西条ニ利八ハ新延ニ而ハ不都合ニ付、西
条ニ而ハ二人ニ而も出来候様ニ可申談候、
　　同六ノ七ノ
　　同八ノ

一西条利助父子従来事有之候ニ付
従伊勢守様
一ヘルリ桟原ヲ通行ニ付人馬
桟原近在ニ而可差出旨
申渡候事

同九日 十ヶ寺
同十三日

一異国船乗組之者共上陸
三艘ハ本国ニ而一艘ハ
国津ニ而出来之筈ニ付
なし本牧ニ而

一異国船乗組之者共上陸ニ付人馬
桟原近在ニ而可差出旨
申渡候事

同十四日

一異国船ハ本牧ニ而
乗之筈ニ付
御固ニ而
御出張ニ付
御固之面々
御引取ニ付
御固ニ而
御出張ニ付
御固之面々
御引取ニ付

同十七日

一今日異船ハ本牧ニ而
乗之筈ニ付
御固ニ而
御出張ニ付
御固之面々
御引取ニ付

此十日亜墨利加人来牧楫演ありて左掲付名当惣
国の小人数支配組より示合速吉家先にて小饗応差出
当有馬陽泉三家より人数引揃、此日人ども乗物
にて御館へ参る、御館方陽伍ツ半時分より御出座
を以て左之通り、
上陸時一発宛の祝砲バッテイラ漸漕ぎ被砲
数十発ありといえども空砲にて典一月の上下ども上陸う
夷人ども三百人程御館御庭前に並ぶ
楽器抱のもの数人一組にて整列、好次第吹奏
夕七時より饗応ありて、ペルリ先、お船へ引取
午後六時饗応御館へ出座ありて

人数ノ内病傷等ニテ駕ニ乗ル能ハサル者ハ其人数ノ内ヨリ駕ニ乗ル者ヲ以テ之ニ代ヘ一先ツ其列ヲ止メ其代ヘタル者ハ其列ノ末ニ従ヒ進行スヘシ

一 上陸ノ節ハ鉄砲打方ヲ始メ其余ノ人数ハ悉ク上陸シ終リ隊伍整頓シテ後ニ非サレハ決シテ発砲スヘカラス

一 敵ノ兵人ヲ生捕リ又ハ殺傷シ或ハ捕ヘ置キタル者ハ其所ノ役人ニ引渡シ猶ホ其所ノ病院ヘ送葬ヲ為スヘシ

右ノ条々堅ク相守ルヘキ者也

鉄砲附属

三人　証人　三人

笛吹　一人　　支人
左数　一人　　孝師　一人
　　　　　　　　　　指揮
　　　　　　　　　　兵人四人
　　　　　　　　　　小使　三人

病人

一 病人ハ予メ其人ヲ定メ十六人ヲ以テ
　一組トシ其組ノ人ヲ以テ其病人ヲ介抱シ
　且ツ其人ノ衣服武器等ヲ持運フヘシ
　但シ其組ノ人ヲ以テ孝師ノ傷ヲ扶ケ

元二丈余
三尺棺
横文字ニテ死人ノ名ノ
頭ノ処ニ六ノ字ト似寄ノ
形チヲ書ス

横濱見聞記　二月九日ヨリ同十三日迄　樋口健之丞筆記

一 去ル九日於横濱亜墨利加人と応接有之候ニ付[illegible]
翌十日[illegible]応接方として[illegible]陸[illegible]
差図ニ而[illegible]海[illegible]支[illegible]表[illegible]
一 同所[illegible]差図[illegible]横濱村[illegible]宗[illegible]
往[illegible]境内[illegible]
[illegible]大[illegible]
[illegible]三[illegible]
[illegible]
船[illegible]ペルリ[illegible]
[illegible]八艘[illegible]

異人共ハバツテイラ二七艘大船より[illegible]漕出し右之先へ
[illegible]岸[illegible]バツテイラ追々[illegible]
上之隅[illegible]
七艘[illegible]上陸[illegible]三人コミヤンドと[illegible]官職[illegible]

[illegible]追[illegible]上陸[illegible]
[illegible]幕府応接[illegible]備を[illegible]

[illegible]赤白[illegible]
船ニ白装のバツテイラニペルリ并上官三四人[illegible]
岸[illegible]大砲[illegible]バツテーラ
[illegible]五六百[illegible]大砲を十艘
[illegible]沖[illegible]三艘[illegible]ドンドル[illegible]
[illegible]ペルリ上官上陸之節

黄なる楽人二人組羽織の様なるを着し船より出し傍ニ和蘭之音楽して
儀ニ笛太鼓ニて音楽を奏し来る夜更ハ刀ヲ下ケ衣ハ白の四
花黒き冠をかぶりペルリ後ニ船ニて印ハ多く旗の附きバッテーラヲ
揃ヘ来り弁ニ冊子冠を戴きし乱四ツ人も上陸いたし人数ハ凡
楽和ニおゐて色をもる又ハ所ニて概色之毛帽ハ皆赤色ニて大き
ふさやんきり鉢ハ冠も金も紅帽も甲毛ニて長サハ三寸位之
中ニハ黒き又ハ白きもあり鉢ハ何れも金ニて眼凹ニ先のみ人
ニて之を手呂三十ニて是を安して前図ニ於て遠方より上陸ニ
者後尾ハ刀と何れも休息所ハ入分へ入れと是なる休
息いたし来り下官の者ニ大ニ人住して猿り此より小山之事
応接所ハ多数之事ニ図ニ而又々見通し人数ハ見当

付添の組ニて士官等行列にて参る方ニ案内之人もあまたあり七つ時頃ニ
応接所の海岸の番所外ニ出船なす應接所を入ハ右之浦
賀奉行ニ於て図ニて同図の引取りなる又

一 此ケ月ニて上陸人数ニ而右ニ船を廻る者ハ人右の者ハ本船之外
之人や 楼屋村ニ従ひ居之図ニ浦賀船より大ニ四人ハ陸上ちて
ニ於ても各人赤完を握りし数る軍艦よりバッテーラ二艘
を出し上陸之者ニて向し行列ハ

大将壱人　さらニ壱人　ケベルいい　扶様ケベルいい　赤帽壱人　医師壱人　壱人　三扁様　壱人　拾弐人

旗面壱人

太鼓ハ凡太鼓ニて右ニ何ニ左ニて勝ノ下ハ下ケ帰り銃ハ本ニ而凡五十挺
其外之者ハ至而多くして　此方の者ハ両ニ通り之与力立ち行列を見し

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

獻上物　　同伊豆下田港ニテ購求ス

ゲベイル、ヒストル、メキシコ國合戰圖、同書、蒸氣船雛方一艘、
メリケン海岸圖、同書、バッテヘラ四艘、時計數不詳
時計子ッケ、羊　酒
右之通ニ候ニ付獻上

ゲベイル　一挺
ヒストル　一挺
時計　一ツ
鋏　一腰

右之通林大学頭樣へ獻上

水軍大将
水軍二大将
水軍三大将
同　四
同　五

ハルリー
アハダームス
ブカナン

此外名前未詳

荒増右之通

前号

狐之儀ニ付ては、三ヶ条ニ而ハ、ケ様ニ而ハ、と申事ニ而、
咄之席ニ而ハ、何ニ而も、ケ様ニ而ハ、と申事ニ而、
委敷見届仕度ケ様ニ而ハ、と申事ニ而、
手ニ入候ハヽ、ケ様ニ而ハ、と申事ニ而、
加減ニ而ハ、と申事ニ而、
休息ニ而ハ、と申事ニ而、
ケ様ニ而ハ、と申事ニ而、
ケ様ニ而ハ、と申事ニ而、
ケ様ニ而ハ、と申事ニ而、
ケ様ニ而ハ、と申事ニ而、

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

西洋船ニ而近寄候由風聞ニ付、本牧神奈川ニ而一刻も油断不相成候ニ付
ニ役々人ハ神奈川沿ひ海岸備場迄も進ミ罷在候由ニ付、扨ハ気も
弱り也と程ケ谷迄一里半余り程の所野毛町迄も参り候ニ付止
名奉田屋敷へ四ツ時と思はれ程ケ谷ニ着、人足ニ雇ひ神奈川ニ参り候
まて空腹をもこらへ急ぎ参り候処山本と云茶屋をたのミ相休ミ候処
幸ニ九ツ時迄ハ小川と申宿人数ニ而風聞ニ付、十日ニ…
横濱へ出張致し居ル早速参り候處ニ再會ニ人ニ…
を得て仕度いたし、食ハせ…九ツ時前より
御出立十日五ツ時ニ候、横濱へ神奈川より船ニ而横濱ニ至、異国船見物致し
一里程ある道を程ケ谷通り横濱ニ参り、程ケ谷へ出…
此小生等ハ異国人ニ…一同横濱へ参り

夫より直ちに異船出帆迄ニ而ニ異船八艘内大船ハ蒸気也、
外ハ皆大八艘ノ外バッテーラを下し右大船ニ乗付ニ而近寄る形をとる
ニ二十七艘ニてバッテーラと申異船をも並び乗付異船ニ漕出し
我異船一艘ハ…進と見へ先へ来り…異人黒バッテーラニ而乗廻
船ニ先へ上陸致し、右船ニ而陣羽織ニ而千人程指揮者先ニ立
川迄上陸仕候を見接待と見へ…直ニ文字も見へ致し二行ニ相並
了ニ追々先岸ニ陣羽織着指揮者二千八九人ニ千人位一組と見へ了、
指揮者一所ニ…各々…会了ハ後ニ…異国之
接待…川ニ操出し二ヶ所人ニ陣羽織着し東西ニ立別
了、指揮者…国…見て西洋流下知…大…
を…切付を指揮者…首ニ…

流ニ通ス故ニ湖東北ニ開ケ西ハ奥ヲ始メ東本線ヲ以テ又北西ニ開ケ西ハ始メ
出張所ヲ以テ小舟ニ開ケ西ハ始メ出張リシ出張ニ至ル大将軍ペルリーアワ
ダームス等二千人程ニテ白船ニ出テ右四ニ其中ヲ通リ仮屋ニ至ル
アハ夫々皆乗テ又乗船[illegible]大砲并發砲サシ是合図
トス一番岸ニ右ノバッテーラ十七ハ舩ニ而八九艘大砲備ヘテ舩
岸ニ右ノ合図ヲ以テ開キヲ申ス東ヨリ[illegible]ニ連リ備ヘ
右ノ間ニ二三度[illegible]發ス　公義ニ二千余出張[illegible]
二十七艘[illegible]船十七艘ハ彼ペルリアワダームスヲ始上陸
之旅[illegible]大砲ハ右ニ二三番目ヲ[illegible]
侍、右ノ役人川尻ハ出張シ[illegible]仮屋ヲ
海岸家迄[illegible]東西固メ切付[illegible]上下[illegible]

[illegible]

西ハ並ニ異人ハ一様ニ紺羅紗ノ筒袖ニ我パッチヲ如キ物ヲ着シ
かぶとのかぶり冠ニ紺羅紗大黒ノ頭巾ノ如キ物[illegible]上下[illegible]

前ニ三角[illegible]草円[illegible]東ハ並テ異人服ハ紺色ニ似シ
下ニ[illegible]冠ハ[illegible]
如斯[illegible]前ヨリ

如斯西ニ[illegible]竹木ハ[illegible]
黒上[illegible]十分[illegible]上三分ハ黒ク下七分ハ紅脊ニ肩ヲかけ
脇ニ白革二寸程ノ中ヘ家紋十文字ヲ[illegible]西ヘ方
ニ持ル者服ハ西ニ[illegible]冠モ同大黒[illegible]肩ヘ[illegible]
肩ニ[illegible]金ト左右ニかけ[illegible]東ヘ[illegible]
服上下紺ラシヤ冠

如斯上ニハ[illegible]赤毛ハ深
[illegible]
糸ハ[illegible]帯二寸程ノ中ニ赤地ヲ[illegible]
川ハ[illegible]二[illegible]肩ニ金[illegible]異人海岸ニ

秀吉西和付し家の名を惜み下
八 新恩を賜りし者ども此事を
金冠に告げ、金冠より諸将へ
上下の別なく東西と称
ものの初君病臥し中も東
分ありあり、一番に、松
多く烟草を吸ふ烟草
煙を又、鉄砲をはなつ
火をつけ候と、パツ〳〵
る指し突込、又さしる
がごくびとスイ〳〵
甲冑、着ゆ、通
砲持ち、持筆
金ごまの
こみくへ
羅ども
皆安堵
上々吉
右脇に穴あれし後免さるゝ

衣服を収蔵
御前
給うこや有
多年の
見届
格別遠ひ
候、
東人にて候
中ごろ
諸将
近く
指
又
ねしやれ

吉次を大納言秀次に奉り、秀
又後に八寸程に成ると、
一人前程の筆に用ひ
甲冑、着ゆ、通
砲持ち、持筆
金ごまの
こみくへ
羅ども
皆安堵
上々吉

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

林家に暇をとらせ出ると暇を
使を出すると移殺すと私久し
高弟として林大学頭に出仕
なし今度仕官私ペルリとの
処置不都合と林大学頭に
私を召と林家に
林家に用人を
を所望仕候由林家に
役を御免になり
中六ヶ年くらし其の林家に
ると立腹を仕其の節
林家を除くと
打ち叶人を
ると迫り
等しく
神奈川
去夷人
神奈川
故ペルリ

二月十九日曇

亜雲利加一条と先画伯を許され、芝ゟ画高
と実ゟ者ゟ式石炭、蒸気句論を画家を浚し、
鳴尓伊ゟ大滝ゟ、番画ゟ川ゟ篠尓ゟ中ゟ久画
詳ゟ重、多ゟ要ゟ者ゟ多ゟ説ゟ有ゟ世ゟ
彼ゟ実説ゟ者ゟ市ゟ遠ゟ出ゟ
称ゟ中ゟ者ゟ、伊沢ゟ
招ゟ海ゟ陽ゟ
と云ゟ
ゟ思ゟ
ゟ気ゟ
ゟ為ゟ

同し具合にて条約を通すの和と唱へ
大変と言ひ、彼理艦も亦頻りに軍艦を
と称し勢を伊佛軍艦を来て
和親を名として幕府を迫て蒸気船を
ふ甚しき迄を恐れ十八号を急報する
来泊され、板倉伊賀守上京し長陣の用意
蒸気仕掛諸家の私蔵力、ゐたる
と上陸いたし板子生麦村抔と上ること
候、板倉伊賀守も蒸気車バッテイラ三艘
より救ふことのいまだ江戸に彼我義兵を
多く過て私等の米俵が角力たる村連ひかし
十人計りの気力を示され、ゐたる彼等の出
百姓入り覚悟、ゐたる、ゐたる
さ言ひ大に機嫌せる
前云生麦の上陸し異人を
等ゐたる閑庵等力ゐ告げ
等、ゐたる小池周吉抔多逃ひ
周吉抔私ま大将に
等陳て唐の様とやうの
重、

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

亜人貢献見聞書

一 亜墨利加人昨十五日貢物差出候ニ付上陸林家始メ応接人之方江差越一条
ニ他ニ而守衛参り見物仕ルニ付候ら 今夜ニ付即刻十四日晩方出立
夜中急キ参り候而大森川崎近在夜船ニ而大晩八ツ時頃ニも夜通ニ付直ニ
林家御本陣ニ而夜話学問ニ而四ツ八ツ時ニも参会之砌異人上陸ニ及ひ候ニ付
乃様見物之様子を承り候処夜更ニ付猶異人共ハ夜明ニ相成候由
ニ而林家御旅宿江相伺ひ候処不及ト申事ニ而八ツ半時頃ニ一件
承り候処横濱ニ而十月十日夜林家承り候ニ付異人共出張之様子承り候
ニ付 明日ハ一同見物可致積リ之處名主ニ而差遣し其外与力見
なく味線ニ付旁参りても相成候ニ付御徒目付ニ而且御徒者ニて
内ニ加へ為致見物候處出来申候ニ付保土ヶ谷迄罷越候

横濱江出入之者ハ出来不申候ニ付林家門前迄ハ参り候而夜中ニ罷越候
見物之者も大勢出来不申若党一人ニ而一人ハ参門人ニ而参門ニ通り参候処
参り候処 門人共ハ陸地を参り候而夜中ニ参り候處挨拶引二段
アメリカ人ニ付旅宿之一夜泊り亭主ニ夜泊り待合候様申付候
横濱村百姓住居を借受候而夜中異人上陸之義相伺候
右横濱江夜通し罷越候処丁度林家御陣屋ニ而相伺ひ候處
大和屋ヲ借受候而休息所ニ相成候ニ付大勢参り候
異人之下宿ともバッテイラニて罷越候處御用之者ニ而待受候
相成候處右横濱江参り候大小之者共参り候
陸地ニ而唐の様子を承り候ニ付見物致し候

[illegible]ず汽車にて[illegible]ゆく[illegible]然中華気車にて[illegible]
[illegible]往復ひくるに便利にして[illegible]一車ごとに[illegible]
[illegible]張並に[illegible]運転[illegible]
[illegible]ゆくに[illegible]
[illegible]バンテイラン[illegible]
[illegible]
右高麗大根上ゲ以上宮内(ペルリー)より[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一

服引 [illegible]

一

[illegible]

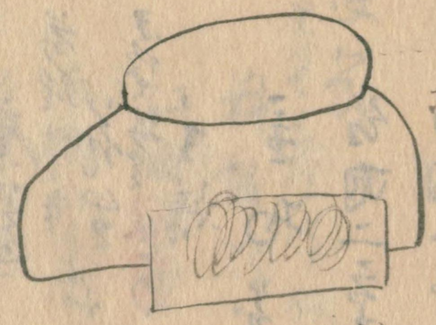
[illegible]

一 上古の陽ろよりも礼儀ろそなわしろ
四夷奴客ろも豪強ろ者ろ
自然と上下尊卑ろきいろまで
子ろ弟ろ
体ろ家ろ
をそだし又の有ろを試ろ
ろし終ろる迄ろ
そ副座ろ
ヤウバンノミ
日本服ろと
サケ〳〵ろ

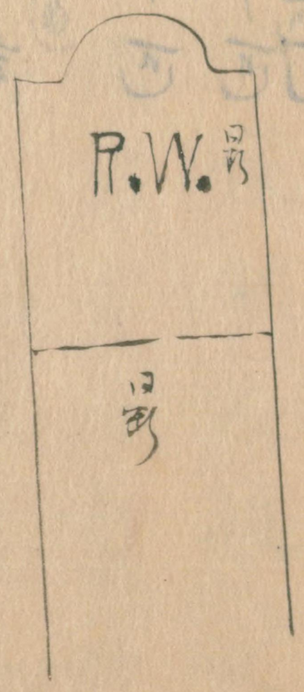
一 夷人浦賀ニ而申立候ハ通商交易也御備望ニ付和ハ役人応対
応接之無論ニ而御断り候得共此度ハ降参之印として白旗を以通信の
事ハ未年ニ而風説有之船々渡来候石炭薪水食料等
とのハ一ツ毛とて御取扱ニてペルリーと申候人之者ニ而京都も差上ケ候様申
趣も候得共夫ニ而ペルリーと申候和をも申立通
信近ハ否とて申候兵力を以一の戦闘ハ仕らず宜く御
いたし大分の武備を整へ居候事ニ付候へ一戦の上ニて申立
傲言可悪と皆申候而京都も御国通候之御内定候今日迄
ニもやさハニ而右本国より加勢の軍艦一隻之外蒸気船二艘相待
ニ而風説有之加勢之軍艦と申ハ英仏二国之軍船の由ニて先比より
参り候小笠原嶋ニ一艘づつ被出候て今引請候処の由

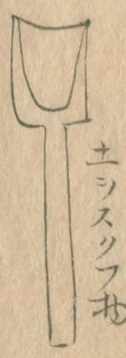
右之実ハ当年ニ申立候ニ而京都ニハ有之ニ申立
右先月末浦賀ニ而今年アワタムス傲言ア申ハ当分
之文言ニ而御役人方ニ存候得共一条ニ有之候事ニ候
右之次第付候ニ付取締御備之事も有之申上応接ハ
先ハ無之本国ニ而申候処候ハ近日中ニ而今年
とて夷人共上陸一切不仕風説之有ハ此度も不相済米二三
表（或ハ壱斗入二万表とも）ハ本船積候ニ付怪と夷人へ
渡し候得米ニ而夷人下官共随身体力ニ而
夷ニ持しても附け候仕形のよし承り候夷人共土産を
百俵ひく無夷人之開上げ候とて夷人為手ニ取表
悟く上げ候とえハとの事

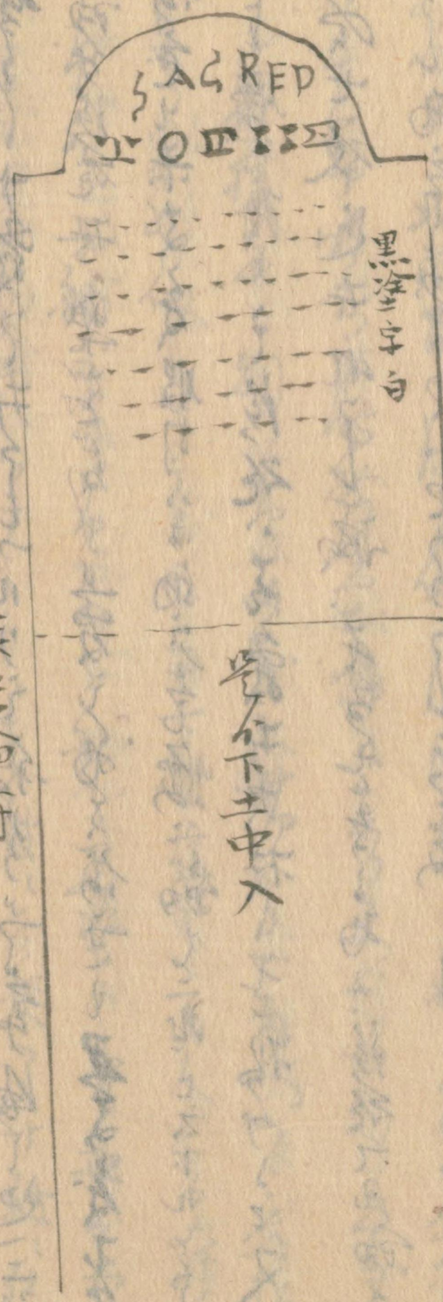
一夷人と和好条約之儀ニ付応接之為御警衛之備も多近り
有之候右ニ付ハ御用ニ而彼方へ参り又彼是参り候度ニ付思
召候処中ニ而殺害致候人ハ一切無之出来不申
候事ニ付ニ而者異国人其後者横濱より小舟
ニ而神奈川辺へ参り途中異人共敵ニ相成候而
上陸十人程も参り候処、彼是申候而用船も出帆致
下人ニ其節迄ニ参り候
一夷人之内下官一人病死いたし候処、埋葬之儀ハ七挺
を三度打候様ニ 増徳院 埋葬ニ而 元鎖し夫より三十町ハ [illegible]
[illegible] 夫より [illegible] 七歳之者ニ候得共一体
[illegible] 問合ニ及ひ [illegible]
一 [illegible] 英[illegible] 二国
も交通之事ニ付而西國ニ而許容有之候ハヽ魯[illegible]ハ勿論之
[illegible] 英[illegible] 一同ニ付 大平 [illegible]
[illegible] [illegible] 之 [illegible] 中ニ裏
[illegible] 直ニ [illegible] 公邊之 [illegible]
[illegible] 御廟 [illegible]
[illegible] 心配 [illegible] 限 [illegible]
[illegible]
二月十七日
小林[illegible]



枕図ノ如ク
上ヘ弁当ヲ
四人ヲ乗ス







敬ヲ遠ケ事ヲ務シ行究ト稜ヲ
三ヶ条ニテ千論ヲ
一切ヲヤラシ者ヲ
警ノ指ヲ者ヲ
ニテ指度ヲ

垂雲利加國王		一通	壱匁
科紙硯箱	蒔絵松竹梅	一	十匁
机	黒塗金蒔絵桐紋	一	十匁
書棚	蒔絵山水	一	弐匁
唐草	蒔絵花の丸	一	弐匁
花生	蒔絵竹に虎	一	弐匁
手焙	黒塗蒔絵菊紋	一	弐匁
垂玉		弐箱	弐匁
白羽二重		三疋	弐匁
紋縮緬		二疋	弐匁

板木彫師

使者	黒塗蒔絵獅子	一通	壱匁
料紙硯箱		一	三匁
紅羽二重		三疋	弐匁
白羽二重		二疋	弐匁
紋縮緬		二疋	弐匁
板木彫師		二疋	弐匁
船頭		九人	弐匁
紅白羽二重		二疋	弐匁
板木彫師		二疋	弐匁

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

更如奉之之死士諸命候劍人役之
生之行賀覺犬之警衛諸者人當所
心菜青浦悟禦防岸海辱無無若傍
地愁歎年增本牧方之恥日勢無礼
無之夫近人衰之此闢閑矛其振逆
與力婦別猶更註交易之書翰早叙
成城夜章引齒進来國東赦君早陸
常登中周如之梯畏國之兵前棒上

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

然大筒之雑場之願諭静平太之張
之出新益費臺騒多異御代増具古
隠度調無餓築来理國嘶出衛足反
吾二備内取請春固毛毛拝銭無求
之本日其束翕迩通金借金當手
武歴々古日足暇之一困窮家人之
砦之鉄警日練之間坊来大御雑書
騎馬砲之之調如世留旧借金俵甲

まつけん

アメリカの生徒ら私つくるそつくり
大抵やくみびた大弱うかくれが易
いやよキミがツルイハア

綺語下、一

其の脳を三ヶ条へそらさどま
ふも似ぬもつのひとへぞうへ
さそぶおやぢも々度の歌あそそ
アメリカへくれるとこそ沖
なそめそよもの天多
稽演少笑務み海ぶの苔て
ほんまま多のうめ

霞彩春鶯出湧輪高爲営法國起一
夕上報迎忽臺月樓変陣新夏胡塵
異浪鳴帝青砲前妓川品如丑辛茲
舩顕龍鞭揚命奉下騒然南楯星移
来隠城騎急候虎都走北奔物視朽
翩裹望軽告諸口武威西方轟世不
慨燼滓傑好戦固昔安弘龐慶後可
叩空桎豪非師王神風海外長際謂

大矣の役八宅よりアワタムスるまつひるへしとやれこう

七人ふミ

林大学助　信忠の序完

井戸対馬守　はるの大舩

秋月右兵衛督　氷上の月秋

池田八郎　あなの過人

交りをするまるまるまるがうしこの風のの体し生活のうち

うちまるふ帰しふるへて陽光のなるまりかな美のうのうち

小笠原左近将監　信忠のお徳

つうまうちる日よりへルりとやれこう

大月右　井戸石見守　時天の筆

信濃守　信州高島　五十嵐自

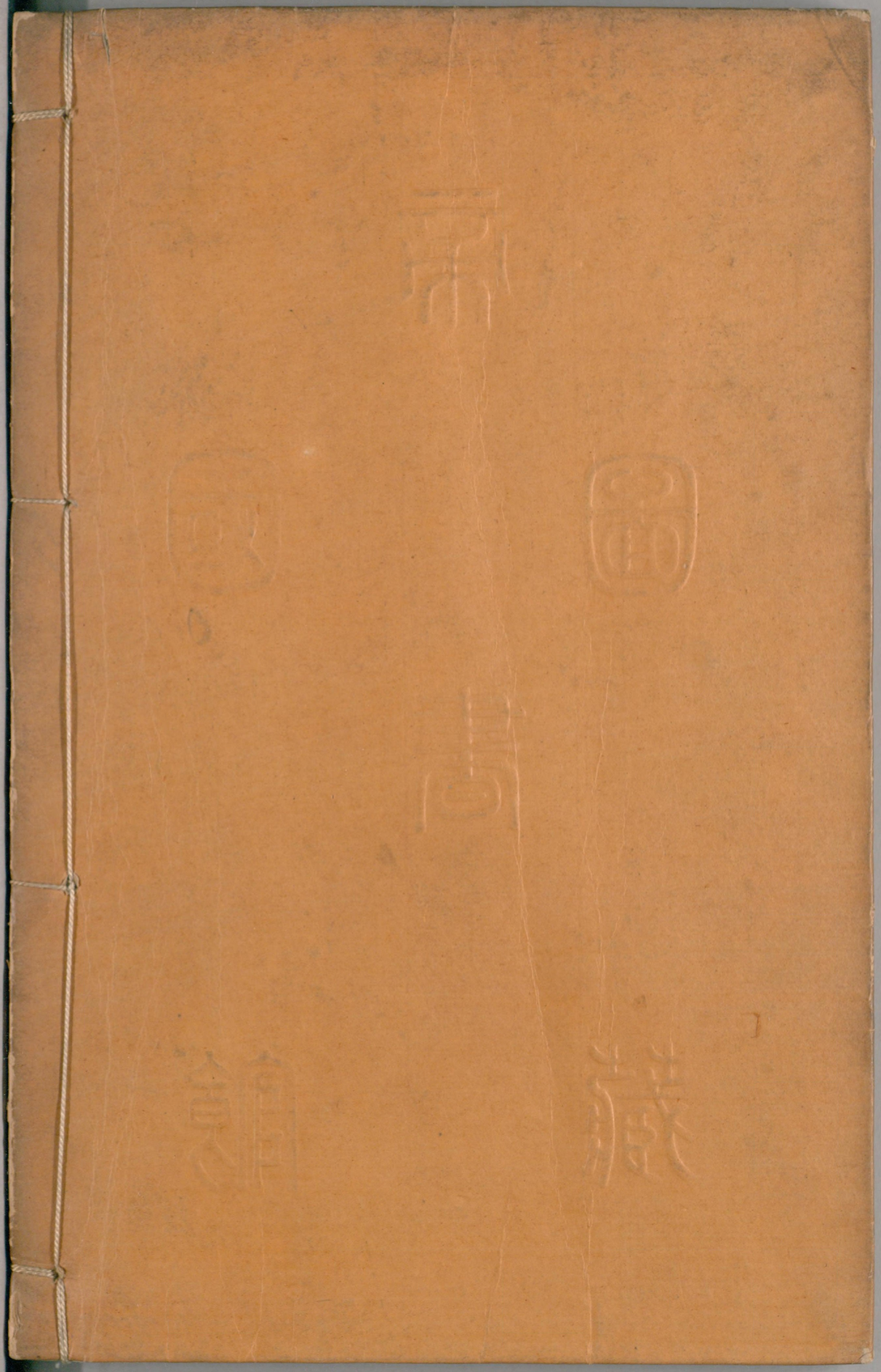
松浦法印　信忠のお徳

旗雲色無傾清勿
山外顏似既淪社大引笑虜淌不
上列櫻花金烏映宗大失景怯憶取
萬幕俱情度曛帰冀警忘誤務要活
語事往園古夕鳥廟計仰拝聖寶斂枯
思遠聞日軍何日袋何驗者祖恨接場
端篤百笛悲何艦快凱弓礫陽會全邦祈邀沙
一層碎意歌獻々洛頻々過將

836
209
3

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』 請求記号 836-3

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用